

B型肝炎ワクチン

予診票は記入もれのないよう保護者が正確に記入してください。

- ① 体温は接種前に医療機関で測定してください。
- ② 身体状況等で心配なことがあるお子さんは、前もって主治医にお尋ねください。
- ③ ワクチンのゴム栓に乾燥天然ゴム（ラテックス）が含まれていることがありますので、ラテックス過敏症の方は事前に医師にご相談ください。

病気について

B型肝炎ウイルスの感染を受けると、急性肝炎となりそのまま回復する場合もあれば、慢性肝炎となる場合もあります。一部劇症肝炎といって、激しい症状から死に至ることもあります。また、症状としては明らかにならないままウイルスが肝臓内部に潜み、年月を経て慢性肝炎、肝硬変、肝がんなどになることがあります。ことに年齢が小さいほど、急性肝炎の症状は軽いかあるいは症状があまりはっきりしない一方、ウイルスがそのまま潜んでしまう持続感染の形をとりやすいことが知られています。感染はB型肝炎ウイルス陽性の母親から生まれた新生児、B型肝炎ウイルス陽性の血液・体液に直接触れたような場合などで生じます。

基礎免疫をつけるには一定の間隔で3回の接種が必要です。

予防接種の副反応について

予防接種の副反応については、接種前に必ず医師に確認してください。

主な副反応は倦怠感、頭痛、局所の腫脹、発赤、疼痛等であり、新生児・乳児についても問題なく、一般的には重大なものは認められていません。

予防接種によって引き起こされた副反応により医療機関での治療が必要になったり、生活に支障がでるような障がいを残すなどの健康被害が生じた場合は予防接種法に基づく医療費、医療手当等の給付を受けることができます。

ただし、予防接種・感染症医療・法律等、各分野の専門家からなる国の審査会にて因果関係を審議後、定期の予防接種によるものと認定された場合にのみ給付を受けることができます。給付申請の必要が生じた場合には、お住まいの市担当課へご相談ください。

対象・接種スケジュール

定期接種の対象者	標準的な接種時期	接種方法・回数
生後1歳に至るまで (1歳になる1日前まで)	生後2か月に達した時から 生後9か月に達するまでの期間	組換え沈降 B 型肝炎ワクチンを 27 日以上の間隔で 2 回、さらに、初回接種から 139 日以上を経過した後に 1 回を皮下に注射するものとする。

※Hs 抗原陽性の妊婦から生まれた乳児として、健康保険により B 型肝炎ワクチンの投与を受けた方については、定期の予防接種の対象となりません。

予防接種を受けることができない方

- ① 明らかに発熱している方（37.5℃を超える場合）
- ② 重い急性疾患にかかっている方
- ③ 1か月以内に麻しん、風しん、水痘、おたふくかぜ及びその他ウイルス性疾患（突発性湿疹、手足口病、伝染性紅斑等）に感染又は感染者と接触があった方の接種時期については、かかりつけの医師と相談してください。
- ④ このワクチンの成分によってアナフィラキシー（通常接種後30分以内に出現する呼吸困難や全身性のじんましんなどを伴う重いアレルギー反応のこと）をおこしたことがある方
- ⑤ その他かかりつけの医師に予防接種を受けないほうがよいといわれた方

ワクチン接種後の注意

- ① 接種後約30分は医療機関でお子さんの様子を観察するか、医師とすぐに連絡をとれるようにしておきましょう。
- ② 接種後に高熱やけいれんなどの異常が出現した場合は、速やかに医師の診察を受けてください。
- ③ 接種後1週間は、副反応の出現に注意しましょう。また、接種後、腫れが目立つときや機嫌が悪くなったときなどは医師にご相談ください。
- ④ 当日の入浴は差し支えありませんが、注射した部位をこすことはやめましょう。
- ⑤ 接種当日は、はげしい運動は避けましょう。

* 予防接種によりその他心配なことが生じた場合には、すぐに医師の診察を受け、お住まいの市担当課へ連絡をしてください。

予防接種による健康被害の救済について

予防接種法に基づく定期の予防接種によって引き起こされた副反応により、医療機関での治療が必要になったり、生活に支障がでるような障がいを残すなどの健康被害が生じた場合は予防接種法に基づく医療費、医療手当などの給付を受けることができます。

ただし、予防接種・感染症医療・法律等、各分野の専門家からなる国の審査会にて因果関係を審議後、定期の予防接種によるものと認定された場合にのみ給付を受けることができます。予防接種法に基づく給付の対象から外れた場合は、所定の手続き・審査後に独立行政法人医薬品医療機器総合機構法に基づく給付を受けることになります。給付申請の必要が生じた場合には、お住まいの市担当課へご相談ください。

(問合せ先) 長浜市健康推進課：65-7751